



## 講座修了者のお宅訪問 創作里山ガーデン“花空間”

小林孝子さん・孝義さん宅(片浜町)の創作里山ガーデン“花空間”は、白谷から片浜にかけての三河湾が一望できる所にあります。2年ほど前までは、雑木の生い茂る山林だったそうですが、携帯電話の塔建設がきっかけとなり、ガーデン造りの計画が始まったのだそうです。

創作ガーデン“花空間”は、山の入り口から中腹まで季節の草花や球根が植えられています。アーチやテーブルなどが設置された憩いの広場では、孝子さん主催の「森の音楽会」や「よせ植えの会」なども開催されているそうです。また、孝義さんは、山の中腹にお好みの樹木を植樹し、四季感豊かで夢のような設計を一つ一つ進めています。お二人の話によると、お互いが好きなように作業を進めていくうちに、共通の思いのこもった“花空間”に仕上がっていくのだとか。集まった野鳥が木々の間を飛び交う“花空間”。訪問した私もそこに座らせてもらいました。何とどのかな、贅沢な空間でしょう。

お二人は、今後も里山保全アドバイザー養成講座で学んだことを生かし、専門的アイデアを取り入れた活動を進めていくそうです。



◀ 創作里山ガーデン  
“花空間”

今回の講座では、実際に講義を受けたり、現地体験をしたり、里山保全について楽しく学ぶことができました。また、とても地道で根気の必要な活動だと分かりました。

現在、講座修了者の方々による「サンテパルクたはら」「衣笠学習の森」などの里山保全活動への参画が始まっています。そして「きのこの菌打ち体験」「市民緑花まつり」へと、ネットワークも広がってきています。

この「里山保全アドバイザー養成講座」は、平成21年度も開催されますので、皆さんもぜひ参加してみたいかがありませんか。



\*写真撮影  
中村都祁子・公園緑地課

6  
回目

## 秋の衣笠自然歩道 自然観察会



▶ 滝頭山「恐竜の背」からの眺望

たはらアルプストレッキング展望コースを、滝頭山の「恐竜の背」から下山。ツツジ科植物群落地を望みながらの下山は、夏山とはまた違った爽快感を味わうことができました。

平成20年11月2日(日)

7  
回目

## 森林作業と安全管理



▶ 衣笠学習の森での作業

頭にはヘルメット、腰にはノコギリを付け、現場に立ちました。津具森林組合の方々から木を切る時の指導を受けた後、チェーンソー操作を体験。私も直径25cm程の立ち木に挑戦しました。緊張感一杯でしたが、無事に倒木できた時には、周りの方々や自然に感謝しました。

平成20年11月24日(振)

8  
回目

## 修了式と意見交換



修了式では、修了証の授与と講座の体験談や今後の抱負、たはら里山の会の活動などについて意見交換を行いました。

平成20年12月12日(金)